

編集委員会

五十音順

編輯顧問 上田大緒 大大五 千橫編	敏雄雄甫春一巖 淑良重直 之洋男則義章	藤谷順子 編同人 安藤勢 口原川島合 井関野月王藤	佐伯本鹿村 原木田内智澤中 中原山	覺一信志子 二茂仁夫二理行明 夫子	富土中中 南奈二野野 嶋蜂原福藤	田肥村 村雲良木島村山 賀田田井田	豐之三一二 勲立雄欽朗二孝隆 德代	信耕隆直 元卓研 道克郁	藤本前正間 松丸萬水水村綿	田田島門嶋井山 歲落間上森	良哲一由 亮一登和正 恵淑	範三郎久満 輔郎子也澄一 子
編輯委員 藤井島方 味野山 藤橋村藤田 田	利正彰克富雅	井関野月王藤	田田陳椿寺	久美子								

編集後記

少し前までは、世間にも、身近な周囲にも変わったひとがたくさんいて、いろいろな自己主張があり、もっと楽しかったような気がする。近頃は多様な情報が溢れているにもかかわらず、一見個性的にみえるが個を感じさせないひとが多いなと思っていたところ、「象徴的貧困」という言葉が目にとまった（「朝日新聞」06年2月14日）。フランスの哲学者ベルナール・スティグレールというひとが使いはじめた概念で、過剰な情報やイメージを消化しきれない人間が、貧しい判断力や想像力しか手にできなくなった状態を指すのだそう。情報社会のなかで増え続ける大量の情報に迫いつくために、情報の選択や判断を自分以外の誰かの手にゆだねざるを得なくなり、結局は選択された情報、自分に快を与える情報にしか反応しなくなり、手にした情報は画一化されたものでしかなくなるという。昔の絵画でも音楽でも、情報は少ない時代なのに想像力の豊かさを思わせるものはたくさんある。桜の開花も間近なこの季節、来年の年間企画会議の時期でもあるのですが、「象徴的貧困」は避けたい。（鹿）

総合リハビリテーション（第34巻 第4号）

2006年4月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

定価 2,205 円（本体 2,100 円＋税 5%）

〔2006 年、年ぎめ予約購読料 25,680 円（税込）、学生〕
〔割引購読料 20,640 円（税込）、配送料弊社負担〕

E-mail : sogoriha@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/sogoriha/

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704

（担当：鹿嶋・山崎）

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株)：電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社：電話 (03) 3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2006, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は(株)医学書院が保有します。

・ JICLS< (株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム（電話03-3817-5670、FAX 03-3815-8199）の許諾を得てください。